

2022.10

創刊号

vol.1

Biwako Ohashi Hospital



患者さまに笑顔を届ける
琵琶湖大橋病院 広報誌
えごころ

ご自由にお持ち帰りください

〔特集〕創刊スペシャル！理事長インタビュー

発行人／理事長 小椋 英司

琵琶湖大橋病院 広報誌「笑心」創刊号 vol.1
2022年10月発行

編集・発行／琵琶湖大橋病院

BOH パートナークリニック

整形外科 スポーツ整形 リハビリ科 リウマチ科

おかじまクリニック (大津市堅田)

琵琶湖大橋病院と連携している医院や診療所をご紹介します



院長 岡島 誠一郎

2010年に堅田で開業しました。老若男女問わず、多くの患者さんのニーズに応えられるように、平日は午前、午後、夜間の三つの時間帯に診察時間を設けスタッフとともに診療にあたっております。整形外科を専門としていますが、その中でも、勤務医の時は手外科・末梢神経外科を専門としてスポーツを含めた上肢疾患・けがの患者さんの診察、手術を行ってきました。今まで培ってきた経験を多くの患者さんに還元出来ればと思っています。琵琶湖大橋病院には多くの知り合いの先生が勤務しており、とりわけ整形外科には優秀な先生が在籍しておられます。連携を深めて、患者さんの治療にあたっていきたいと思っています。よろしくお願いいたします。



大津市今堅田2丁目6-1 ※駐車場あり
TEL 077-571-2166 FAX 077-571-2167

	月	火	水	木	金	土	日祝
9:00~12:00	○	○	/	○	○	○	
14:00~15:30	○	○	/	○	○		
17:00~19:30	○	○	/	○	○		

(リハビリ受付 9:00~19:30)

聞いてほしい！
地域自慢



イトマントレーナー 奥谷 直史 所長

東京五輪金メダリストの
指導者として
私のモットーは「何事も8割」と
です。オリンピック出場者はみんな
同じくらい頑張っていて、誰が
金メダルを獲つてもおかしくない
中、金メダルを受賞するには「メ
ンタル」が重要になります。どれ
だけ頑張って毎日10割で練習
していたとしても、当日に普段の
自分のパフォーマンスが出せる
のか？どれほど平常心でいつも
通りの行動がとれるかが重要な
ことです。そのため、いつも2割の
「余裕」を残すよう指導を行って
います。努力はもちろん大事ですが
が、上手くいくまでダラダラと頑
張るのではなく、上手くいかない

地域自慢さん募集中
只今、河西エリアを中心に、自
慢のお店や自慢の人を募集し
ています！

競争について
目標の競争はいいですが、結
果の競争には反対です。競争の過程
に意味があるからです。勝ち負け
があることによって頑張れるこ
ともあります。結果が出たあと、勝
ち!!正義ではなく、負けた者に
してどんなアフターフォローをす
るかが一番大事です。そのアフ
ターフォローによつて、負けた經
験をバネにして頑張れるか？頑
張れないかが決まりますので、指
導者の腕の見せ所です。

日々きつぱりと練習をやめて「明
日また頑張ればいいっか」の心持
ちでいてもらいたいです。
大橋悠依選手は全てのことにつ
いて、前向きに取り組む性格
で、金メダル受賞後すぐ私のもと
に報告に来てくれました。金メダ
ルを獲る前も「オリンピックに挑
戦する」ということで夢を与えて
くれました。金メダルを獲った後
も「皆に金メダルを見せる」という
夢を与えてくれました。そんなみ
んなから愛される大橋選手の手の
柄も、金メダル受賞の理由の一つ
だと思っています。



〒520-0232

滋賀県大津市真野五丁目1番29号



ホームページ



公式LINE



Instagram

一般外来診療のご案内(ご予約のされていない方)

各診療科の診療日・担当医については、
当院までお問合せください。

TEL 077-573-4321

詳細は当院ホームページでもご確認いただけます。

琵琶湖大橋病院 検索 <https://boh.or.jp/>

かかりつけ医がある方は紹介状をお持ちください

広報誌「笑心」、次回は冬発行予定です。
特集では、BOHで地域を盛り上げるためのSDGs活動などについて
ご紹介します！

創刊

地域医療を支える 総合病院として

理事長 インタビュー



理事長 院長プロフィール
小椋 英司

循環器内科

認定資格他

- ・日本心血管インターベンション治療学会 専門医・指導医
- ・日本内科学会 認定医
- ・滋賀県私立病院協会 会長
- ・滋賀県医療審議会 委員
- ・滋賀県地域医療対策協議会 委員
- ・滋賀県地域医療構想調整会議 委員
- ・大津市民病院評議会 委員
- ・滋賀県医師協同組合 委員

創刊にあたり、私共の医療法人弘英会の紹介をさせて頂きたいと思います。当法人の中核をなす琵琶湖大橋病院は1980年の設立で、当初、地元医師会の要望もあり、老人医療を中心とした病院としてスタート致しました。しかしその後、地元住民の方々のご要望もあり、救急医療も開始、現在は救急医療や急性期医療を中心にを行いながらも、高齢者に対する医療にも対応しています。そしてその責任と使命の重みを受け止めながら職員一同、日々大津市北部の地域医療に取り組んでいます。

また当法人はサテライトクリニックとして北雄琴クリニックを要するのみならず、退院後自宅へすぐに帰れない患者様の為BOHケアサービスセンターをはじめ、多くの介護施設を有しております。また在宅医療にも力を入れており、訪問看護ステーション、訪問診療、訪問介護はも

ちろんのこと、リハビリ、栄養、薬などの在宅サービスも行っています。それに加え、地域で在宅医療がさらに浸透するようになると、在宅医療に力を入れておられる開業医の先生方を24時間バックアップする体制を作り上げました。この体制については大津市当局や地元医師会の先生方に大いに感謝され、朝日新聞にも取り上げられています。

現在、世界に類を見ない日本の少子高齢化を迎え、国は地域包括ケアシステムを推し進めようとしていますが、地域包括ケアシステムとは、医療機関、介護施設、地域社会などが協力し合って一体となり、高齢者の方々を在宅で診ていこうとする取り組み、私共の医療法人弘英会は、大津市北部の地域包括ケアシステムのセンターとしての役割を担っていくたいと考えています。弘英会に一言声を掛ければ医療から介護まで、どんなサービスでも安心して受けられ、すべて任せられる、そんな存在でありたいと考えております。どうぞよろしくお願い致します。

**患者さま第一主義で
心ある良質な医療を
お届けします**

副院長
インタビュー



副院長
谷口 弘毅
消化器外科

副院長プロフィール

職歴

- ・京都府立与謝の海病院 診療部長
- ・京都府立医科大学外科学教室
- ・消化器外科部門准教授
- ・京都第二赤十字病院 副院長

所属学会

- ・日本外科学会(指導医・専門医)
- ・日本臨床外科学会(評議員)
- ・日本消化器外科学会(指導医・専門医・消化器がん外科治療認定医)
- ・日本肝胆脾外科学会(高度技能指導医・専門医・評議員)
- ・日本消化器病学会(専門医)
- ・日本大腸肛門病学会(指導医・専門医・評議員)等

循環器内科、眼科、人工透析がその診療を中心であった当院に、外科系の診療にも充実を図るべく、2020年度から外科、整形外科の医師が順次赴任してきました。加えて、手術器械も最新のものに一新し、最先端の手術も可能となりました。いずれの診療科も現在各3名の常勤医師が在籍しています。

外科では、胆石、胆囊炎、虫垂炎、鼠径部ヘルニア、肛門疾患といった高頻度に遭遇する疾患の手術から、高度な技能を必要とする消化器の悪性疾患に対する鏡視下手術まで日常的に行われています。消化器内視鏡センターとのコラボレーションで症例数の増加が見込まれています。

整形外科では、骨折等急性期疾患から、変形性関節症や、腰痛をきたすような脊椎疾患等の慢性期疾患まで日々手術が行われています。特に膝関節と脊椎疾患はいずれもその道のエキスパート医が在籍し、専門外来で診療にあたっています。

「患者さま第一主義のもと、心ある良質の医療を追求しつつ、滋賀県湖西地区の外科系疾患はすべてお引き受けする覚悟で日々診療にあたっておりますので、どうかお気軽に当院をご利用ください。



医師・職員紹介

琵琶湖大橋病院で活躍する医師や看護師・事務職のスタッフを紹介します。

医師 川原猛先生

消化器内科

胃や腸の不調は、消化器内科までご相談ください。

当院には多くの専門科があり、それぞれの科にはスペシャリストである優秀な先生方が揃っています。患者様によっては、特に御高齢の方の場合には複数の疾患があり、いくつかの科で同時に検査・治療を進めていく必要があります。患者様によつては、特に御高齢の方の場合には複数の疾患があり、いくつかの科で同時に検査・治療を進めていく必要があります。患者様によつては、特に御高齢の方の場合には複数の疾患があり、いくつかの科で同時に検査・治療を進めていく必

要がある場面が見られます。そのような状況下において、当院では大病院でしばしば見受けられるような各科間の垣根はなく、先生方は協力してフットワーク良く患者様のために一生懸命医療を行つており、この協力体制こそが当院の大きな強みの一つと考えています。

消化器内科においては胃・大腸・肝臓・脾臓・胆嚢等の文字通り消化に関係する臓器に関連した疾患の検査・治療を行つております。検査においては患者様の負担が少なくなるよう安楽な胃カメラ・大腸カメラを行なえるように心がけています。胃潰瘍・胆石症・胆のう炎・脾炎・大腸ポリープ・各種悪性腫瘍等の多くの疾患の診療を行つてますが、時には内科的治療では治

らない場合があり、そのような場合には外科の先生方とも連携して治療を進めていきます。「胃の調子がすつきりしない」「便の調子が悪い」「食欲があまりない」「なんとなく腹部膨満感・違和感がある」等のおなかに関連した症状があればどんな些細なことでも構いませんのでお気軽に当科へ相談にいらしてください。

アプロフィール

役職：医局長・消化器内科部長

免許取得年：平成8年 専門領域：消化器内科

最終学歴：京都府立医科大学医学部

認定資格：内科学会 専門医、消化器病学会 専門医
消化器内視鏡学会 専門医



この度、部長に就任しました。

令和4年4月から医療支援統括部長に就任いたしました。これからも「患者さま第一主義」の下、心ある良質の医療と介護を提供いたします。

現在世界で猛威を振るつてゐる新型コロナウイルスに対する、陽性患者様の受け入れや、コロナワクチン接種にも積極的に取り組んでいます。また、国が推進している、地域包括システムの構築にも力を入れているところです。今後も地域住民の皆様が安心して生活していくよう、精一杯努力していくたいと思います。



アプロフィール

役職：医療支援統括部 部長 職種：看護師

部署紹介



事務統括次長 吉原 敏之
事務統括課長 吉田 恵子
診療技術部次長 松村 俊昇
診療技術部課長 村松 典子

医療支援統括部

医療支援統括部

医療支援統括部

令和4年4月の組織改編で新しく編成された部署です。看護部、臨床検査、画像診断、臨床工学技術、リハビリ、栄養を統括する診療技術部と、医事、庶務・総務、患者様サービス、ICTシステムを統括する事務統括、及び薬剤、地域包括ケア推進すべてを主管しております。各セクションとの連携、調整が重要となる部署ですが、業務領域が幅広くやりがいのある新組織だと実感しております。

幹部の皆さんと協力し医療全体の推進役として、地域のみなさまにより良い医療を提供できるよう、この医療支援統括部を盛り上げていきたいと思っております。（事務統括課長 吉田 恵子）

BOHの心ある介護

琵琶湖大橋病院グループの提供する介護サービス

B·O·H ケア・サービスセンター

施設介護・在宅介護

介護老人保健施設・デイケア
ショートステイ・訪問リハビリ
ご利用者の在宅への復帰を目指した
心身のリハビリを行う施設



理学療法士、作業療法士、言語聴覚士によるリハビリ、医師や看護師による医療、介護士による生活支援等、多職種・チームケアでご利用者の在宅復帰、在宅生活を支援しています。

施設長 堀田 稔先生
次長 藤原 ひと実

ウィズハート

在宅介護

居宅介護支援
訪問介護

ケアプラン作成、ヘルパーサービスを
提供する事業所



経験豊富なケアマネジャーとヘルパーが多数在籍し、在宅ご利用者の一一番近い存在として、その人らしい暮らし方と、生活の質向上に日々取り組んでいます。

居宅介護支援事業所 所長 米原 次巳
ヘルパーステーション 所長 高取 しのぶ

緑の癒

施設介護・在宅介護

サービス付き高齢者向け住宅
訪問介護・グループホーム

高齢者が安心して暮らせる賃貸住宅、
認知症ケア施設からなる複合施設



緑と花があふれる洗練された住環境と、ワンランク上のサービスを追求した新しい施設の形を創り上げました。ご入居者の自律を尊重し、医療と介護の連携でその人らしい生活を支援しています。

施設長 島田 博子



医療と介護の連携

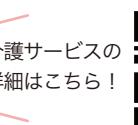
琵琶湖大橋病院と密に連携を図り、地域の高齢者支援に取り組んでいます。
医療から介護への切れ目ないサービスを提供し、ご利用者に安心をお届けします。



介護サービスの案内はこちら！



ホームページ



Instagram



Instagram

各介護施設の
お知らせなどは
こちら！

西村 宏美 看護部長

仕事じゃない
—休日の私—
Holiday me

休日とは勤めが休みとなる日です。とはいっても家庭生活に休日はなく、家事や母の介護と時間はあつとう間に過ぎます。洗濯や掃除は好きで、近所では洗濯物が多いと休みだと思われています。

子育てを終え介護も無く自分の時間にゆとりがあつた頃は、仏閣、城、道の駅を巡り、エネルギーを充電していました。特に気に入りました。特にお気に入りましたのは「延暦寺」の不滅の灯、「備中松山城」です。その場所で昔のこと思いをさせて何時間でも過ごせます。

また、子供や友人とバーベキュー大会をよく開いていましたが、今はコロナが落ち着くまで我慢しています。読書も欠かせません。作家一人の全作品を読むというタイプです。最近は俳句に興味があり新聞の特集を楽しみにしています。

今は、敷地内に憩いの場があり、川の音や風のささやきを感じながら新聞を読み、コーヒータイムが最近の休日を体感する瞬間です。

琵琶湖を眺めながらゆっくり過ごすだけでとてもリフレッシュできます。料理やキャンプの様子を撮るだけで映え写真が撮れること間違いなしです！

今回の撮影者

医療福祉相談課 吉川 佳菜

琵琶湖を眺めながらゆっくり過ごすだけでとてもリフレッシュできます。料理やキャンプの様子を撮るだけで映え写真が撮れること間違いなしです！

琵琶湖のそばで楽しむ朝ごはん

湖岸緑地

滋賀県が運営する都市公園で、キャンプが無料で楽しめます。琵琶湖に面しているため、夕日も綺麗に見えるので週末になると県外からもキャンパーが集う人気スポットです。

所在地* 滋賀県草津市志那町
アクセス* 草津駅より約7km

伝えたい!! わたしの
お気に入り
スポット

琵琶湖大橋病院のスタッフがオススメする場所やお店をご紹介します！

未来を支える

フレッシャーズ ☆ 球

琵琶湖大橋病院で働くフレッシュな職員を紹介していきます！

看護師 岩本 茗 21歳 大津市堅田出身

看護師になろうと思ったきっかけは、父親が入院した際に、看護師さんの働いている姿みて、自分も看護師になって病院に来る人たちと関わりたいと思ったことがきっかけです。今は、受け持ちをしながら知識や技術を身につけるよう頑張っています。初めに比べるとできることが少しずつ増えてきたので嬉しいです。知識や技術を身につけて、患者さんを支えられるような看護師になれるようにこれからも頑張りたいです。

元気な毎日を過ごすための//

身体に良い話

日常生活に取り入れられる健康体操をお伝えします！

皆さん、コロナのせいで外出機会が減りましたよね？ふくらはぎが細くなったり、歩くのが遅くなったなど感じていませんか？新型コロナウイルス感染症予防のために、生活不活発になった結果、体力や気力が低下して、一気に老化が進む方が増えています。筋力の低下により、関節の痛みがでたり、ころんで骨折などケガをする人も増えています。以前のように外出するのは難しくても、庭仕事、散歩、家事などの日常生活で身体を動かしていましょう。家事も立派なトレーニングですが、簡単にできる体操をご紹介しますので、ぜひ試してみてください。

① 立ち上がり運動 (下肢筋力強化) 5回

両手を組み、前に伸ばす。

身体を前に倒し、お尻を浮かせ、踏ん張りながらゆっくり座る。

② かかと上げ・かかと落とし (下腿筋強化、骨を鍛える) 10回

膝をのばしたまま、かかとをまっすぐ上に上げる。

かかとをストンと落とし、骨に衝撃を与える。

栄養科直伝!! 健康レシピ

Let's cooking! いわし缶のきゅうり和え

材料 (2人分)

いわし缶 (味付)	…1缶
きゅうり	…10g
玉ねぎ	…1g
ごま油	…適量
塩	

作り方

- きゅうりはたたいて塩水につけ、水切りして一口大に切る。
- 玉ねぎは薄く切り、水にさらしておく。
- いわし缶・きゅうり・ごま油を混ぜ合わせる。
- 器に盛り付け、水切りした玉ねぎを上に飾る。

お料理アドバイス

きゅうり・玉ねぎはよく水気を切ることで味が薄くならず、しっかり味がつきります。また、固いものが苦手な方はきゅうりの皮をむいていただけと食べやすくなります。

ここがポイント!

さば・さんま・いわし・あじなどの青背魚の油に多く含まれているEPA(エイコサペンタエン酸)は、体内でほとんど作ることの出来ない「必須脂肪酸」の一種です。EPAは血管・血液の健康維持に重要であり、「血液をサラサラにする」「血管年齢を若く保つ」「動脈硬化を防ぐ」「目に潤いを与える」「抗炎症作用」「アレルギーを抑制」など様々な効果があります。また、野菜のビタミンを逃さない調理法のため、胃腸の調子を整るために必要なビタミンもしっかりと摂れます。

食欲の秋を迎え、食べ過ぎで胃腸が疲れやすくなっている方も多いのではないでしょうか。今日はどのご家庭でもよくある魚の缶詰を使った『和えるだけ』の簡単調理で『栄養価に優れたレシピ』をご紹介いたします。